

Korea Report

April 2019

CONTENTS

- * Project 1: JOANNE TEDDY BEAR
- * Project 2: LAB101 Hongdae Flagship Store

1. JOANNE TEDDY BEAR

Project Overview

インチョンの Paradise City Hotel 内にオープンした JOANNE TEDDY BEAR は、ショップとギャラリーが併設されていて、JOANNE TEDDY BEAR の歴史から製作過程までをインテリアデザインで表現している。

4 つの大きなカテゴリーで構成された空間は、水平と垂直、横と縦が交差するイメージで計画されており、製織のたて糸とぬき糸のリズミカルな様子で世界観をつくりだしている。

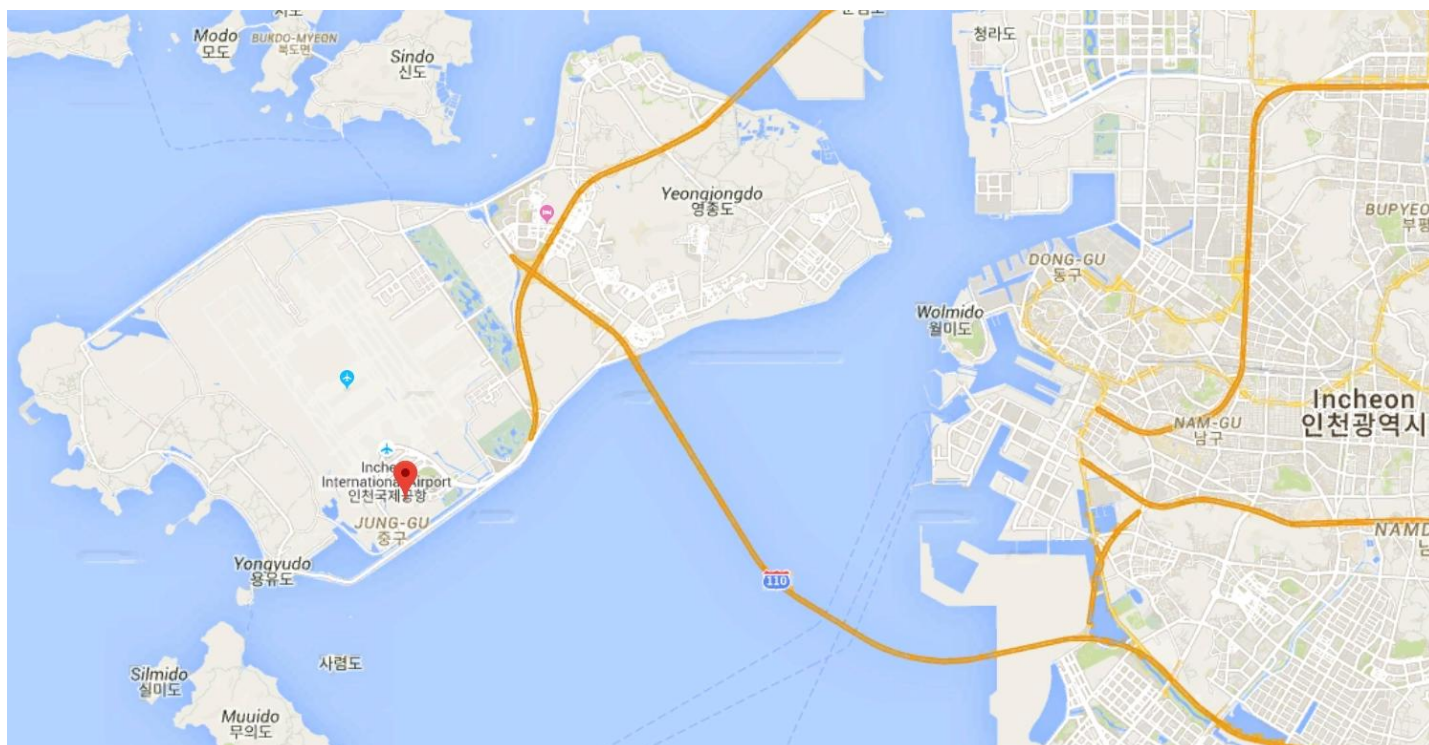
スペースの中央には、アイランド形式で商品の陳列と収納があり、カラーが強いファクトリーセクションでは商品の色味を最大限に見せたディスプレイが特徴的である。多彩な色彩が印象的なファクトリーラインのテディベアの色をより鮮やかに見せることができるような背景色を採用して、ストレスなく商品を見られるように考えた。

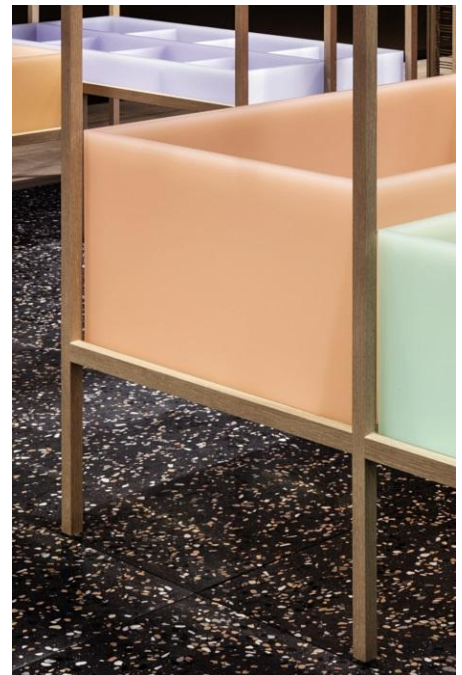
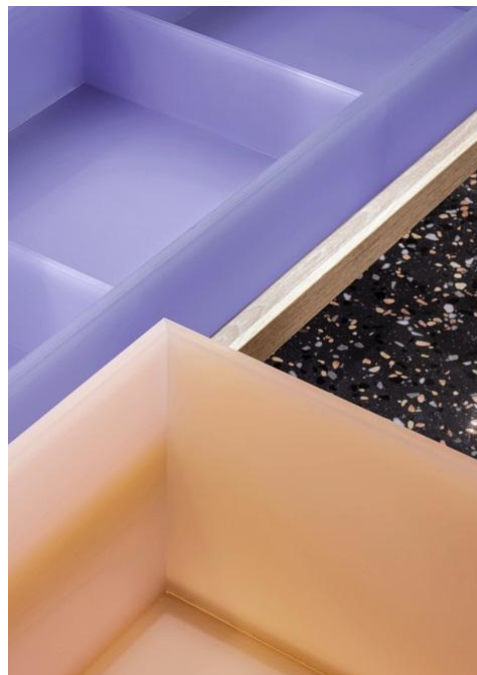
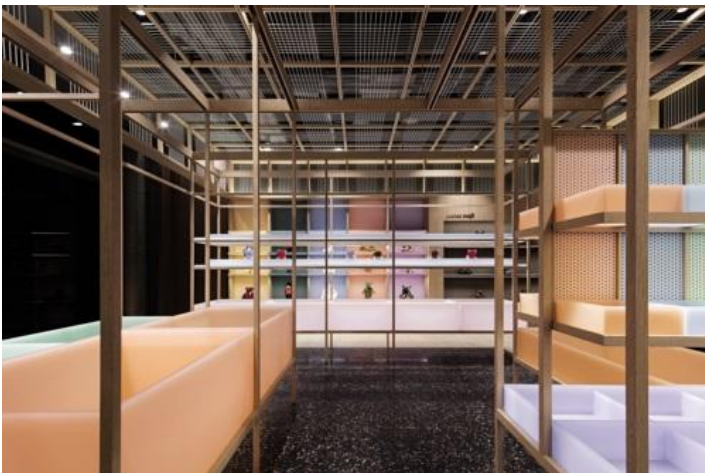
製織のコンセプトとして、製織の平面的なイメージを立体的に演出して商品を置くことで、人々が滞在する空間にエネルギーを持たせている。

Project Details

1. Brand: JOANNE TEDDY BEAR
2. Type of Business: Retail Shop
3. Open Date: 9/2018
4. Size: 116 m²
5. Location: Paradise City Hotel Art Plaza 1F, 186, Yeongjonghaeannam-ro 321beon-gil, Jung-gu, Incheon, Republic of Korea

Location Map







2. LAB101 Hongdae Flagship Store

Project Overview

「LAB101」のフラッグシップストアは、国内ファッション業界ではなかなか見られない 24 時間無人ストアである。

ここでは服を選んで試着してお会計をするまでのすべてのプロセスが無人システムで行われている。ショップの内外から伝わる「LAB101」ブランドならではの感性は、クリエイティブで象徴的である。

ファサードは、通常のアパレルショップとは異なる。にぎやかな Hongdae (韓国の大学)の通りにありながら、店内が見えないようにドアが閉まっていて、それはまるで秘密のドアのようで好奇心を刺激する。

入口は、クレジットカードの認証をすれば開けることができる。店内に入ると、目の前に広がる風景がとてもユニークだ。

ブランドの名前にふさわしく、実験室のように演出された店内は、まるで病院のように点滴を連想させるものがつるされ、大胆な演出がされている。ミニマルながらも、「LAB101」のカラーをしっかりと出している。

このお店は、内部も外部も徹底的に断絶された空間をつくった。干渉なく自由に集中して買い物をしたい 20～30 代の顧客層のニーズを満たすためにできたコンテンツである。

Project Details

1. Brand: LAB101 Hongdae Flagship Store
2. Type of Business: Retail Shop
3. Open Date: 10/2018
4. Size: 58 m²
5. Location: 1F 38, Dongmak-ro 7-gil, Mapo-gu, Seoul, Republic of Korea

Location Map

